８．（２） 倒産

倒産件数は、緩やかな増加傾向にある。

東京商工リサーチ「倒産月報」（前年比は原数値、（ ）内は季調済前期（月）比、%）

	2006年度	2007年度	2008年1-3月期	4-6月期	2008年6月	7月	8月
企業倒産件数	13,337	14,366	3,715	3,829	1,324	1,372	1,254
前年比（%）	1.2	7.7	7.9	5.8	11.7	12.9	4.2
前期比（%）			(5.5)	(3.5)	(3.8)	(4.4)	(▲12.3)
負債金額（億円）	54,462	57,955	14,194	17,602	4,923	6,653	8,679
前年比（%）	▲11.0	6.4	4.9	35.3	56.1	90.2	▲0.2
大型倒産除く（億円）	14,617	16,362	4,322	4,579	1,603	1,655	1,612
前年比（%）	2.2	11.9	10.8	14.1	18.4	22.0	16.3

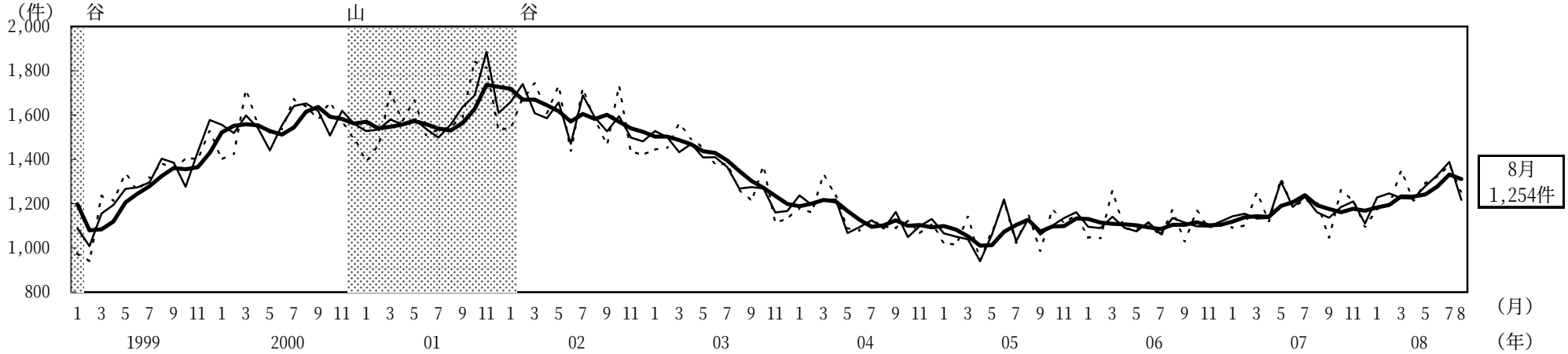
全国銀行協会「全国法人取引停止処分者の負債状況」

	2006年度	2007年度	2008年1-3月期	4-6月期	2008年6月	7月	8月
銀行取引停止処分者件数	5,315	5,255	1,325	1,407	460	475	475
前年比（%）	▲1.2	▲1.1	▲0.2	0.7	3.1	11.5	13.9
負債金額（億円）	10,229	12,299	3,696	3,679	1,310	1,437	1,513
前年比（%）	▲1.0	12.2	30.1	26.8	37.3	34.5	91.4

（備考） １．調査対象は、東京商工リサーチ：負債1,000万円以上（個人企業も含む)、全国銀行協会：全法人。
２．大型倒産とは、負債額10億円以上の倒産を指す。
３．内閣府にて季節調整。

＜倒産＞

倒産件数の推移

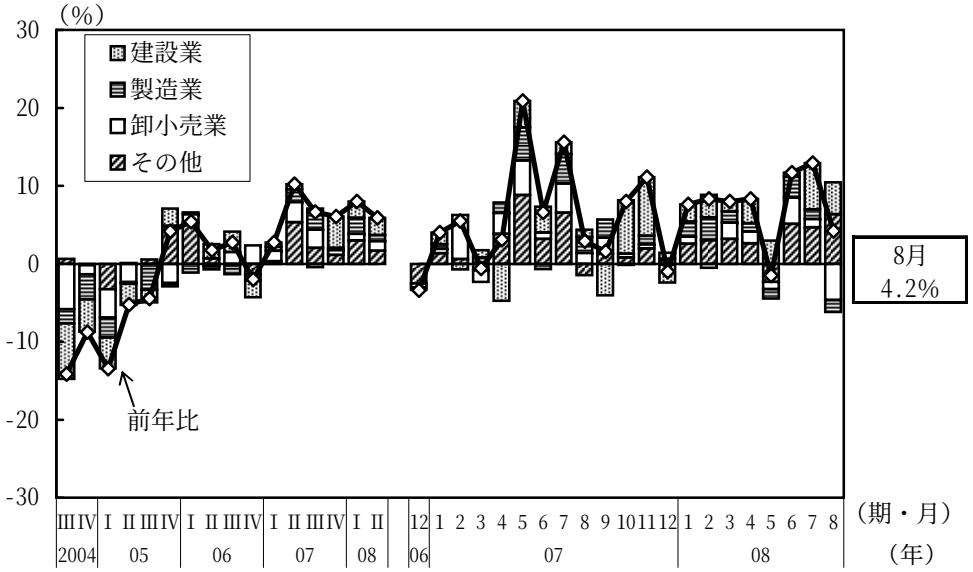


(備考)　1.(株)東京商工リサーチ調べ。

2.点線は実数値。細線は季節調整値(内閣府にて季節調整)。太線は季節調整値の後方３ヵ月移動平均。

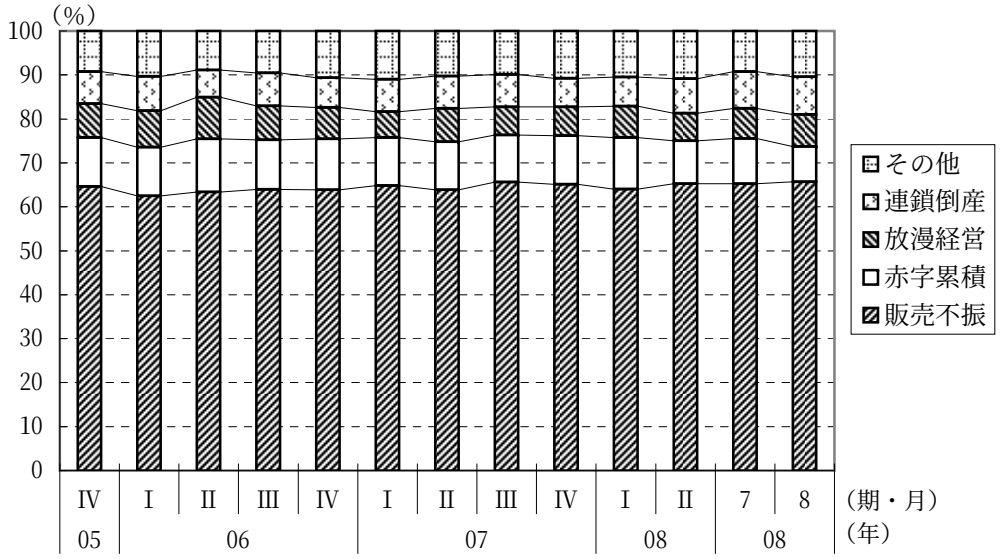
3.シャドー部は景気後退期。

倒産件数の前年比（業種別寄与度分解）



(備考)　(株)東京商工リサーチ調べ。

倒産件数の原因別構成比



(備考)　(株)東京商工リサーチ調べ。